



サポート

ニュース

投資家情報

CSR活動

企業情報

テクノロジー

ホーム > ニュース > ニュースリリース >

文字サイズ

2014年10月22日

がんなど病変部の詳細な観察・診断をサポート  
**約80倍の光学拡大機能付き内視鏡を発売**  
 上部消化管用と大腸用の2機種



上部消化管用汎用ビデオスコープ  
「OLYMPUS GIF-H290Z」の先端



大腸ビデオスコープ「OLYMPUS CF-HQ290ZL/1」  
 (患者さんに合わせて使い分けができるよう、  
 長さが異なるロングタイプ(L)と標準タイプ(I)をラインアップ)

オリンパスメディカルシステムズ株式会社(社長:田口 晶弘)は、胃がんや大腸がんなどの病変部の詳細な観察・診断をサポートするため、拡大観察機能付き内視鏡「GIF-H290Z」(上部消化管用)を2014年10月から、「CF-HQ290ZL/1」(大腸用)を2014年度中に日本で発売し、その他地域でも順次発売します。

拡大観察機能付き内視鏡は、直径10mm程度の管状の先端部に配置された複数のレンズを動かすことで、対象物を拡大観察することができます。今回発売する「GIF-H290Z」(上部消化管用ビデオスコープ)は、口から挿入して食道や胃を観察する内視鏡で、85倍<sup>※1</sup>の拡大観察が可能です。従来機種<sup>※2</sup>と比べて先端の直径を約1ミリ細くすることに成功し、患者さんの負担軽減が期待できます。また、「CF-HQ290ZL/1」(大腸用ビデオスコープ)は肛門から挿入し、大腸を観察するための内視鏡で、80倍<sup>※1</sup>の拡大観察が可能です。従来機種<sup>※3</sup>のハイビジョン観察を上回る、より鮮明な画像での観察を実現しました。

※1 オリンパス製モニター「OEV-262H」を使用時

※2 2006年11月に発売した拡大観察機能付き内視鏡「EVIS LUCERA上部消化管用ビデオスコープ OLYMPUS GIF TYPE H 260Z」

※3 2002年12月に発売した拡大観察機能付き内視鏡「EVIS LUCERA大腸ビデオスコープ OLYMPUS CF TYPE H260AZ シリーズ」

発売の概要(日本)

販売名	発売時期
EVIS LUCERA ELITE 上部消化管用ビデオスコープ OLYMPUS GIF-H290Z	2014年10月
EVIS LUCERA ELITE 大腸ビデオスコープ OLYMPUS CF-HQ290Z シリーズ	2014年度内(予定)

主な特長

- 約80倍の光学拡大機能で、詳細な観察をサポート
- 従来比約1mm減の細さで、患者さんへの負担軽減に貢献(GIF-H290Z)
- 鮮明な画像と視野角度の拡大で、病変の発見・観察・診断をサポート(CF-HQ290ZL/1)

発売の背景

お客さまへの重要なお知らせ

2014年7月17日  
 【まだ点検がお済みでないお客さまへ】35mmフィルムカメラIZM200/210/220PANORAMA/230Zoom およびAF-1 TWINをご愛用のお客さまへ重要なお知らせ

適時開示情報

近年、医療費の削減や医療の効率化が重要視されており、がんなど病変の早期発見・早期治療を目指した内視鏡検査が注目を集めています。特に、拡大観察機能付き内視鏡は、約80倍の倍率で粘膜の表面などを詳細に観察できることから、がんなど微細な病変の早期発見が期待されており、国内では拡大内視鏡を用いた狭帯域光観察(NBI)<sup>※4</sup>が「狭帯域光強調加算」として、平成22年度より保険収載されています。

当社は、このような拡大観察機能付き内視鏡製品において、従来よりも患者さんの負担を軽減し、かつ、より高画質画像での観察が可能な製品を目指し、今回、新製品2機種を発売します。

※4 狭帯域光観察(Narrow Band Imaging=NBI)。粘膜表面の微細な血管やその模様を観察しやすくするために、血液中のヘモグロビンに吸収されやすい2つの狭帯域の光を照射することで、組織が強調表示される観察方法

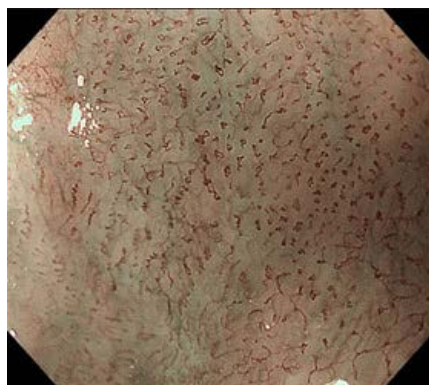
## 主な特長の詳細

### 1. 約80倍の光学拡大で、詳細な観察をサポート

上部消化管用の「GIF-H290Z」は拡大倍率85倍、大腸内視鏡「CF-HQ290ZL/1」は80倍の光学拡大観察が可能です。微細な血管や粘膜の表層模様までリアルに再現し、詳細な観察・診断をサポートします。また、拡大倍率変更を行うための手元のズームレバーの応答性をさらに向上させました。例えば、拡大観察時に観察したい部分に寄りすぎてピントが合わない時など、微妙な倍率変更がしやすく、快適な拡大観察をサポートします。



食道のNBI画像(非拡大)

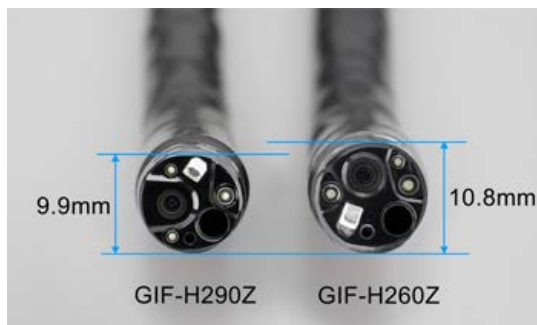


食道のNBI画像(拡大)

画像提供：井上 晴洋先生(昭和大学江東豊洲病院)

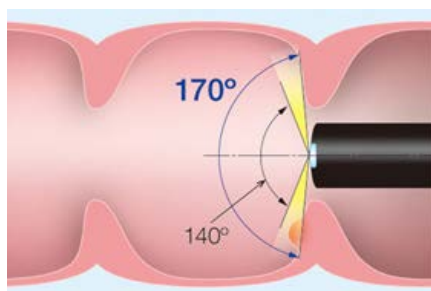
### 2. 従来比、約1mm減の細さで、患者さんへの負担軽減をサポート

上部消化管内視鏡の新製品「GIF-H290Z」の先端外径は9.9mmとなり、従来機種<sup>※2</sup>の10.8mmと比較して約1ミリ細くなりました。これにより、患者さんの負担を軽減させる効果が期待できます。



### 3. 鮮明な画像と視野角度の拡大で、病変の発見・観察・診断をサポート

大腸用内視鏡の新製品である「CF-HQ290ZL/1」は、従来機種<sup>※3</sup>のハイビジョン画像に比べてさらに鮮明な高画質化を実現しました。また、視野角度も140° から170° (通常観察時)となり、ひだの多い大腸内において、隠れた病変部の発見に貢献します。



大腸内を観察している様子  
(ひだの裏側にある病変の発見に貢献)

※ 本リリースに掲載されている社名、製品名、技術名は各社の商標または登録商標です。

ここに掲載されている内容は、報道関係者向けに発表した情報です。報道発表日現在の情報ですので、ご覧になっている時点で、予告無く情報が変更(生産・販売の終了、仕様、価格の変更等)されている場合があります。

#### カメラ・オーディオ

[オリンパスイメージングサイト](#)

#### メディカル

[オリンパス 医療事業](#)

[内視鏡・手術用医療機器以外の製品](#)

#### ライフサイエンス

[生物顕微鏡・バイオイメーキング](#)

#### 産業機器

[工業用検査測定機器 産業システム機器のサイト](#)

[マイクロカンチレバー・工事写真用製品](#)

#### サポート

[カメラ・オーディオ](#)

[内視鏡・手術用医療機器](#)

[生物顕微鏡・バイオイメーキング](#)

[工業用検査測定機器](#)

[サポート一覧](#)

#### ニュース

[ニュースリリース](#)

[お知らせ](#)

[お客さまへの重要なお知らせ](#)

[新製品情報](#)

#### 投資家情報

[経営方針](#)

[業績データ](#)

[決算資料・中期計画](#)

[株主・株式情報](#)

[IRカレンダー](#)

[投資家情報サイトマップ](#)

#### CSR活動

[オリンパスのCSR](#)

[特集](#)

[資材調達](#)

#### 企業情報

[会社概要](#)

[役員一覧](#)

[国内拠点一覧・ショールーム](#)

[採用情報](#)

#### テクノロジー

[知財・技術・デザイン](#)

[オリンパス技術歴史館瑞古洞](#)

[オリンパスの歩み](#)

#### スペシャルコンテンツ

[Fotopus コミュニティサイト](#)

[おなかの健康ドットコム](#)

[カメラ壁紙ライブラリー](#)

[撮影テクニックガイド](#)

[わくわく科学教室](#)

[企業広告スペシャルサイト](#)

[写真で伝えたいこと](#)

#### フォトギャラリー

[岩合光昭ギャラリートーク](#)

#### その他

[お問い合わせ](#)

[このウェブサイトのご利用について  
当サイトにおける個人情報の取り扱いについて](#)

[オリンパスグループ個人情報保護方針](#)

[オリンパスグループにおける個人情報の取り扱いについて](#)

#### サイトマップ